

議題

- (1) 地域における子育て応援体制づくり ～地域の活動事例紹介～
 かわさき市民活動センター 事業推進課 三島とく子
 (前) 市民ミュージアム 教育普及 子育て支援担当)

1. 「ママカフェ」とは? ～立ち上げまで～

* 「ママカフェ」とは?

- ・喫茶店にこどもの遊び場があり、そこに安全見守りのボランティアがいるというイメージ。

* 子育て支援への参加理由

- ・幼いころから、文化芸術に親しんでもらえるように。
- ・地域に役立つ施設としての役割。

* 立ち上げのきっかけ

- ・「お茶を飲みながら、一緒に過ごせる場所がほしい。」という声。

* 立ち上げまでの準備

- ・レストランと打ち合わせ、内容決定
- ・ボランティアさんとの打ち合わせ

2. 「ママカフェ」の活動の様子

* 9時半より会場準備。(職員とボランティア) 10時オープン

* 初めて参加する人への説明

* 思い思いの過ごし方

* ほやき、つぶやき自由帳

* 片付けはみんなで一緒に

* 日誌をボランティアさんに書いてもらう。

3. さまざまな子育て支援の活動

* 家庭教育学級

* 子育てふれあい広場(きらきらママ)

* レジデンス(マンション)入居者交流会(幼児・児童の部)

* 子育てふれあいコンサート

4. 子育て支援をしてきて思うこと

* 親と子どもの気持ちに添うこと(まずは、その親・その子を受け入れよう)

- ・顔見知りになり、信頼関係が出来ることで、こちらのアドバイスも気持ちに入りやすくなる。

川崎市市民ミュージアム 教育普及 子育て支援



ママカフェ



平成22年度予定表(第1・3木曜日)

午前10時～11時30分



月	開催日	月	開催日
4	1日・15日	10	7日・21日
5	(6日) 休館日・20日	11	(4日) 休館日・18日
6	3日・17日	12	2日・16日
7	1日・15日	1	6日・20日
8	5日・19日	2	3日・17日
9	2日・16日	3	3日・17日

- * 5月・11月の第1木曜日は「休館日のためママカフェお休み」です。
- * 都合により開催できない場合がありますので、予めご了承ください。

〈会場〉 市民ミュージアム レストラン「3104」内

- ☆ お子さんの対象年齢 《0歳～未就学児》
- ☆ 遊びスペースにいる「ママカフェスタッフ」は、お子さんが危険のないように見守ります。
お子さんを預けるのではなく、スタッフと共に見守りましょう。
- ☆ スペースの都合上「5席20組」を目安とさせていただきます。
- ☆ 保険加入はしませんので、お互いケガのないように気をつけながらお過ごしください。



問い合わせ 川崎市市民ミュージアム 教育普及 子育て支援担当

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 edu@kawasaki-museum.jp